

GISCA 特別シンポジウム

趣旨

現在、GIS 上級技術者 (GISE) は約 400 名に上り、各方面で活躍している。一方、この分野の更なる発展を期すためには、個々の経験に基づく知見や、新たに開発した技術を共有し、相互研鑽する場が欠かせない。また、GISE 資格の有効期限は 5 年間であり、その間に、能力を維持・向上させ、GIS 分野に対して貢献することが義務付けられている。

本シンポジウムは、2013 年度の GIS 学会学術研究発表大会が中止になったことを受け、そこで実施予定であった企画セッションを核とし、新たな発表を募集すると共に、GIS 学会が主催する、初等中等教育における GIS 活用授業に係る優良事例表彰の記念講演を実施する。

資格をもつ発表者には貢献の機会を与え、参加者には教育と相互研鑽の機会を提供することを目的として、開催するものであり、GIS 学会、連携学協会の会員各位にも是非参加していただきたい。

開催日 : 12 月 15 日 (日)

会場

シンポジウム : 東京大学本郷キャンパス

工学部 1 4 号館 1 階 1 4 1 番教室

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_15_j.html

懇親会 : 東京大学弥生キャンパス内 向ヶ岡ファカルティハウス

〒113-0032 東京都文京区弥生 1-1-1

<http://www.mukougaoka-facultyhouse.jp/restaurant.php>

参加費・懇親会費 : 無料、発表者・登壇者には往復交通費支給

プログラム

10:00 - 10:30 基調講演 : 人口減少下の都市政策の今後

浅見泰司 (東京大学教授、GIS 学会会長、GISCA 代表)

10:30 - 12:30 セッション 1 (自治体セッション) 司会 和田陽一 (国際航業株式会社 (前: 東京都北区))

① 話題提供

10:30-10:45 「自治体 GIS センター構想について」 小泉和久 (浦安市)

10:45-11:00 「自治体と企業の類似と相違について」 玉置三紀夫 (IG コラボレーション)

11:00-11:15 「GIS データ等のオープンデータ化に向けた取り組みについて」 丸田之人 (室蘭市)

11:15-11:30 「FOSS4G などオープンソースソフトウェアへの行政の対応」 鎌田高造 (国土交通大学校)

② パネルトーク 1

11:30-12:00 「GIS を振り返って見えてきた課題」

ビデオ投影、パネラー補足説明 (小泉)、ディスカッション、総括 (玉置)

③ パネルトーク 2

12:00-12:30 「GIS から見たオープンデータ」

ビデオ投影、パネラー補足説明 (丸田)、ディスカッション、総括 (鎌田)

12:30 - 13:30 休憩

13:30 - 14:30 初等中等教育における GIS 活用授業に係る優良事例表彰記念講演

13:30-13:50 群馬県立桐生女子高等学校 田中隆志

13:50-14:10 文教女子大学附属高等学校 河合豊明氏、特定非営利活動法人伊能社中

14:10-14:30 坂井市役所企画情報課/坂井市立三国南小学校 6年生 37名 北岡武氏

14:30 - 14:40 休憩

14:40 - 16:40 セッション2 司会 大伴真吾(朝日航洋株式会社)

14:40-15:00 地理空間情報を活用した地域課題の発見と共有
山本尉太、政木英一、鈴木久美子、鎌形哲稔、新井邦彦、黒川史子、今井修(国際航業株式会社)

15:00-15:20 地理空間情報の有効活用を迫った災害情報システムの開発と運用および今後の課題
秋田義一、榎本純一(東京ガス・エンジニアリング株式会社)

15:20-15:40 MMS レーザ点群を利用した路面不陸箇所抽出手法
山本耕平、青木一也、西村修(株式会社パスコ)

15:40-16:00 官民連携 (PPP) による地理空間情報の整備・運営スキームの検討
溝淵真弓(国際航業株式会社)

16:00-16:20 GIS 上級技術者資格制度をより良くするための提言
久保田優子(株式会社インフォマティクス)

16:20-16:40 GIS 資格認定制度の現状と課題
大場亨(市川市)、竹本孝(国際航業株式会社)

16:40 - 16:50 休憩

16:50 - 17:40 パネルディスカッション「GIS 上級技術者資格の普及と今後の展望」
コーディネータ：大場亨、登壇者：セッション2発表者

18:00 - 19:30 懇親会

〈ポスター掲示募集のご案内〉

・GIS 上級技術者の方々の方々の活動を共有するため、当日会場にてポスター等を掲示する場所をご用意いたします。すでに学会等で発表されたポスターの再掲でもかまいません。
ご希望の方は事務局までメール(gisca@gisa-japan.org)にてご連絡ください。
またスペースの都合上、ご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

〈書籍紹介のご案内〉

・当日、古今書院さまによる、書籍のご案内コーナーを設けさせていただきます。
ご興味のある方は、是非ご利用下さい。

※「初等中等教育における GIS を活用した授業に係る優良事例表彰」とは

初等中等教育現場において GIS (地理情報システム) を実践的に活用した授業の普及・展開の契機とするため、授業において先導的な取り組みを実践している教員を対象とする表彰制度です。

主催： 一般社団法人地理情報システム学会

共催： 毎日新聞社

後援： 国土交通省国土政策局、日本地理学会、人文地理学会、日本地図学会

副賞提供： 日本地図センター

協賛： ESRI ジャパン株式会社